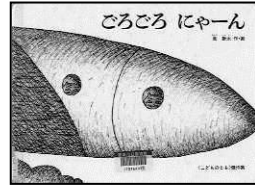


『ごろごろにゃーん』 [Eチ・ゴ]

長 新太 (作・画) 福音館書店

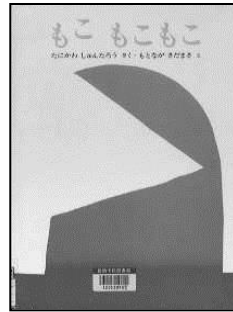
たくさんのネコが飛行機に乗っていろいろな所に出かけていきます。「ごろごろにゃーん ごろごろにゃーん」と何度も繰り返されることばが子どもたちにとっても喜ばれます。



『もこもこもこ』 [Eモ]

谷川 俊太郎 (作) 元永 定正 (絵) 文研出版

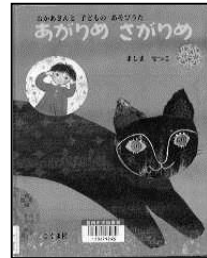
暖かい色調で描かれたシンプルな絵と、単純なことばを楽しむ絵本です。「読み聞かせが難しそう」と思われがちですが、「もこ」とリズムにのって読み出すと子どもは大喜びです。



『あがりめさがりめ』 [Eマ・ア]

ましま せつこ (絵) こぐま社

わらべうた遊びはお子さんがだいすきな遊びのひとつです。絵本をみながらお子さんといっしょに遊んでみてください。



『かおかおどんなかあ』 [Eヤ・カ]

柳原 良平 (作・絵) こぐま社

だれの顔も作りはとても簡単。でも、目や口や眉の形が変わることで、表情もどんどん変化していきます。そんな表情の変化を子どもにわかりやすい絵とことばとで表している絵本です。



『しろくまちゃんのほっとけーき』

わかやま けん (絵) 森 比左志、わだ よしおみ (文) こぐま社 [Eワ・シ]

しろくまちゃんがホットケーキを作ります。道具や材料を用意して焼いていきます。「ぽたあん だろどろぴちぴち…」とホットケーキが焼けていく様子がとてもおいしそうに表現されています。



『ゆうたとさんぽする』 [Eキ・ユ]

きたやま ようこ (作) あかね書房

ゆうたと犬のじんぺいとどのやりとりが絶妙です。人間と犬いろいろな違いはあるけれどゆうたとじんぺいとは大の仲良しなのです。「ゆうたくんちのいばりいぬ」シリーズの中の1冊です。



『タンタンのずぼん』 [Eイ・タ]

いわむら かずお (作) 偕成社

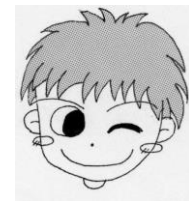
タンタンのお気に入りのずぼんはおばあちゃんのお手製です。ちょっとぶかぶかだけどいろいろな遊びができます。自分のずぼんでこんな遊びができれば楽しいだろうな。さるのタンタンはシリーズで4冊あります。



『ちいさなうさこちゃん』 [Eブ・チ]

ディック・ブルーナ (文・絵) いしい ももこ (訳) 福音館書店

うさぎのふわおくさんの所に天使がやってきて、「あなたに赤ちゃんができますよ」といいました。しばらくすると、ふわおくさんに赤ちゃんができました。



TO:

はじめて本をよむあなたへ

FROM:

へきなんしみんとしょかん

『いないいないばあ』 [Eセ・イ]

松谷 みよ子 (文) 瀬川 康男 (絵) 童心社

「いないいないばあ」は赤ちゃんが大好きな遊びの一つです。ページをめくりながら「ばあ」と読んでみてください。



『がたんごとんがたんごとん』

安西 水丸 (作) 福音館書店 [Eア・ガ]

「のせてくださーい」とバナナやりんごなどが次々に汽車に乗り込んできます。こんどは何が乗ってくるのかしら?おひざの上で汽車に乗ったつもりで読んでみてください。



おうちのかたへ

絵本は、子どもがはじめて出会う本です。お母さん、お父さんがやさしい声で読んであげることが、身のまわりの世界の興味をさそい、ことばを育てます。

幼いころに出会った絵本は、子どもの心にきざまれて、一生の宝物になることでしょう。かならずしも「この年齢でこの絵本」という決まりはありません。また、ここにのせた本は一部のもので、他にもよい絵本はたくさんあります。お子さんの関心や成長に合わせてお選びください。図書館では、専門の職員がどんな本を読んだらいいかなどの相談にも応じていますので、お気軽にどうぞ。

おはなし会

図書館では絵本の世界を楽しんでいただけるように、絵本・紙しばいの読み聞かせなどを行う「おはなし会」を定期的で開催しています。ぜひ、お越しください。

おひざにだっこのおはなし会

- 本館 毎月第1・3木曜日 10:00~10:30~
- 南部分館 毎月第2火曜日 10:30~
- 中部分館 毎月第1・3水曜日 10:30~

おはなし会

- 本館 毎月第2・4土曜日 10:30~
- 南部分館 毎月第4日曜日 10:30~
- 中部分館 毎月第3土曜日 10:30~

『くっついた』 Eミ・ク

三浦 太郎 (作・絵) こくま社
だれかさんとだれかさんが
ページをめくると…くっつ
いた!最後は、赤ちゃんと
おかあさんとおとうさんが
3人いっしょにくっつま
す。「くっついた」の繰り返し
が楽しい絵本です。



『くだもの』 Eヒ・ク

平山 和子 (作) 福音館書店
「くだもの」そのものの形
の絵と切り分けられた形の
絵が交互に描かれています。
おいしそうな絵に思わず手
が出てしまいます。お好き
なくだものから「さあど
うぞ」。



『ねないこだれだ』 Eセ・ネ

せな けいこ (作・絵) 福音館書店
「こんなじかんにおきてるの
はだれだ?」夜中に遊ぶ子
は…。母と子の日常生活を
題材にした絵本です。シ
リーズに『にんじん』『も
じゃもじゃ』『いやだいや
だ』があります。



『どうすればいいのかな』 Eオ・ド

わたなべ しげお (文) おおとも やすお (絵)
福音館書店
「シャツをはいたらどうなる?
どうすれば いいのかな?
どうすれば いいのかな?
そうそう、シャツは…」
お子さんに「どうすればいい
のかな」と話しかけてみて
ください。



『おつきさまこんばんは』

林 明子 (作) 福音館書店 Eハ・オ
「おや、やねのうえがあか
るくなった。おつきさまだ」
明るい色の絵がお子さんの
目を引きま



『じどうしゃ』 Eテ・ジ

寺島 龍一 (画) 福音館書店
乗用車、トラック、パト
カー。いろいろな車が登
場します。絵だけで車や
道路の動きが表現されて
いますので、物語を好き
なように創ってみてくだ
さい。



『だるまさんが』 Eカ・ダ

かがくい ひろし (作) ブロンズ新社
「だ・る・ま・さ・ん・が」
で、だるまさんといっしょ
にゆらゆら体をゆらして、
次のページをめくると…!
だるまさんの表情や動き
が楽しい絵本です。シ
リーズに『だるまさんの』
『だるまさんと』があ
ります。



『みんなうんち』 Eゴ・ミ

五味 太郎 (作) 福音館書店
大きさも、形も、する場
所も違いますが、動物は
みんなうんちをします。
どうしてうんちをするの
かな?それは…。
楽しいうんちの絵本です。



『きんぎょが にげた』

五味 太郎 (作) 福音館書店 Eゴ・キ
きんぎょばちから逃げ出
した1匹のきんぎょ。きん
ぎょはどこに行ったの
かな?かくれんぼして
いるきんぎょをお子
さんと一緒に探してみ
てください。



『まるくておいしいよ』 Eコ・マ

こにし えいこ (作) 福音館書店
ページをめくると つぎ
つぎにまるくておいし
いたべものが登場する
楽しい絵本。おもわ
ず手をのばして食べ
たくなってしまう



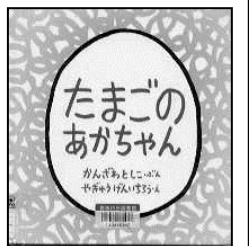
『どうぶつのおかあさん』 Eヤ・ド

小森 厚 (文) 藪内 正幸 (絵) 福音館書店
いろいろな動物のお母
さんが子どもを運ぶ姿
が正確に描かれている
絵本です。同じ画家
による『どうぶつのお
やこ』もご覧ください。



『たまごのあかちゃん』 Eヤ・タ

かんざわ としこ (文)
やぎゅう げんいちろう (絵) 福音館書店
「たまごのなかでかく
れんぼしているあか
ちゃんはだあれ?で
ておいでよ」たまご
の中からいろいろな
赤ちゃんが出てきて
「こんにちわ」次は
誰が出てくるのかな。



『はねはねはねちゃん』 Eヤ・ハ

なかがわ りえこ (文) やまわき ゆりこ (絵)
福音館書店
はねはね はねちゃん
が動物のまねっこたい
そうをします。はね
ちゃんのように元
気に体操できるか
しら?



『おふろでちゃぷちゃぷ』 Eイ・オ

松谷 みよ子 (文) 岩崎 ちひろ (絵) 童心社
「あひるちゃん、ど
こいくの」「いいと
こ いいところ」い
いところってどこ?
それは、おふろです。
今日はおふろで何
をしようかな。



『ぴよぴよぴよ』 Eヒ・ピ

平野 剛 (作) 福音館書店
「ぴよぴよぴよ」と
鳴きながら歩くひよ
こをこねこが追いか
けていきます。ひよ
こたちが向かった先
には…。



『ぞうくんのさんぽ』 Eナ・ソ

なかの ひろたか (作・絵) 福音館書店
今日はとってもいい
天気。ぞうくんは散
歩に出かけます。す
ると、友だちが次か
ら次へと「乗せて」と
ぞうくんに頼みます。
力持ちのぞうくんは
みんなを乗せてさん
ぽに行きますが…。

